

大分大学同窓会連合会 機関紙 No.12

令和8年7月1日発行

事務局

大分大学研究推進部産学連携課内

〒870-1192 大分市大字巨野原700番地

TEL:097-554-7513 FAX:097-554-7740

E-mail: dosoren@oita-u.ac.jp HP: https://www.alumni.oita-u.ac.jp/



【巻頭言】同窓会連合会会長挨拶

本会は発足11年目を迎えました。これまで、5学部1学科1研究科の7同窓会からなる連合組織として活動してまいりましたが、このたび、誠に残念ながら、九峰会(福祉社会科学部研究科同窓会)が諸般の事情により連合会での活動を休止することとなりました。今後も、学部や大学院の改組に伴い、学科や研究科の廃止が見込まれることから、同窓会の運営・経営に関する体制をあらかじめ整備しておく必要があると認識しております。

今年度、教育学部が150周年、医学部が50周年を迎えるため、記念行事が計画されております。詳細につきましては、各同窓会からご案内があると思いますので、ご協力いただければ幸いです。

本会は会員の交流・親睦を深めながら、母校の発展に協力すべくホームカミングデーをはじめとする企画を推進してまいります。今後とも、何卒よろしくお願い申し上げます。



大分大学同窓会連合会 会長 戸 高 孝

大分大学ホームカミングデー2026(速報)

1 日時 令和8年10月31日(土)

15:30~18:30

学園祭も同時開催

2 会場 大分大学学生交流会館
「B-Forêt」内特設会場

3 次第 第1部

<交流会(B-Forêt A会場) >

・学長挨拶

・同窓会連合会会長挨拶

・講演会(講師:寺岡征太郎氏(看護学科1期生))

(帝京大学医療技術学部看護学科精神看護学教授)

演題:「人を支えるということー精神看護の現場から考える、こころのケアー」

・各学部等からの現状報告

第2部

<懇親会(B-Forêt B会場) >

・現役学生によるパフォーマンス・同窓生と各同窓会との相互交流

※3,000円の会費制 ※大学HPにて随時情報を更新していきます。



●申込フォーム

「大分大学ホームカミングデー2026」の
事前申込用の2次元コードになります。

(スマートフォンのカメラ機能でご利用いただけます。)

**参加を希望される方はできる限り1次締切までに
申込をお願いします。**

・1次締切 令和8年10月7日(水)

・最終締切 令和8年10月26日(月)

ご不明な点がございましたら、大分大学同窓会連合会事務局
(097-554-7513)までお問い合わせください。



メールによる受信確認が必要な場合
(メールアドレスの入力要)



メールによる受信確認が不要な場合
(メールアドレスの入力不要)

◆ 豊友会での活動を通して

私は学部2年から豊友会の学生編集委員として活動しています。豊友会の先生方と関わる中で、たくさんの貴重な体験をすることができました。人生の大先輩である先生方とお話するのはとても緊張したことを覚えています。しかし、教員生活の中で経験されてきたことや、豊友会の現状、魅力など様々なことを教えていただくうちに、いつの間にか先生方とお会いすることが楽しみになっていました。

現在教育現場では教員数が不足しており、仕事の負担が大きいことなどから採用を辞退する人も増えてきています。先生方も、大分大学教育学部出身の教員がもっと団結し職員室を活気づけていくべきだとおっしゃっていました。こんな今だからこそ、豊友会が一丸となって大分県の教育を盛り上げていくべきだと私も考えます。そのためには、私たち学生が多くのことを学び、大分を担う子どもたちを育てる教員になることが必要なのです。

私は現在3年生であり、これから長い本実習を迎えます。子どもとうまく接することができるか、分かりやすい授業ができるか、不安は尽きませんが豊友会の先生方のことを想いながら、懸命に頑張りたいと思います。そして2年後、子どもたちの学びをサポートできる教員になりたいです。

大分大学教育学部初等中等教育コース3年 神田 杏

豊友会



◆ 四極会発足100周年を迎えて！

令和7年度は「四極会発足100周年」を旗印に全国34支部で記念祝賀会を開催し、メイン祝賀会を大分支部・別府支部が中心となりレムブランドホテル大分で佐藤県知事・北野学長をお迎えし、約400名の会員と現役学生が一堂に集い、盛大に開催することができました。中でも現役学生の「獲天」チームによる元気溢れる演舞や「スイングブラザーズ」による生演奏が花を添え、会は大いに盛り上がりしました。

令和8年度は「四極会発足100周年」の動きをベースに、次の100年を見据え、先ずは110年の節目に向かってスタートする年度と位置付けています。四極会の最重要課題である「会員相互の結束強化」と「支部の活性化」、「若手会員や女性会員の参加推進」や「現役学生へのアプローチ」等に積極的に取り組んでいきます。

四極会事務局長 大島 英明



四極会

◆ 医学部50周年にむけて

大分大学医学部は、1976年に大分医科大学として開学し、本年10月に創立50周年を迎えます。この半世紀の歩みの中で、多くの医師や医療従事者を輩出してきました。同窓生たちは大分県の地域医療に貢献するとともに、他県や海外でも活躍しています。

私は大分医科大学8期生として卒業後、本学において診療・教育・研究に携わってきました。医療や社会環境が年々変化する中で、大学の果たす役割はますます大きくなっていることを日々実感しています。地域に根ざした医療を大切にしながら、新しい知識や技術を柔軟に取り入れていく姿勢は、本学の大きな強みであると感じています。また、学生や若い医師たちの成長に触れるたびに、次の時代への期待が膨らみます。

50周年は、これまでの歩みを振り返るとともに、未来を見据える大きな節目でもあります。人類が存在する限り、制度や方法が変化しても、教育や医療がなくなることはないでしょう。50年後、さらにその先も、母校が変わらず歩み続けていくことを願っています。

(記念事業等は医学部のホームページを参照してください。)

玉樹会理事 糸永 一郎(8期生)



→
50
年
後



玉樹会

◆ 創立25周年の節目に想いを寄せて

私たち医学部看護学科同窓会「桜樹会」は、2025年10月に創立25周年という大きな節目を迎えることができました。ひとえに同窓生ならびに関係者の皆様の温かいご支援の賜物と、心より感謝申し上げます。私は17期生として卒業後、看護師としての臨床経験、そして公私にわたる数々の出会いや別れを経て、現在は母校の教育研究者として5年目を迎えました。昨年度は大学院修了という自身の節目もありましたが、何よりも着任したときに会った学生たちが、立派に成長し現場へと羽ばたいていく姿を目の当たりにしたことは、私にとって言葉に尽くしがたい喜びであり、感無量の思いです。

現在は広報担当として同窓会活動にも携わっておりますが、こうした教育と研究の現場に身を置く中で、同窓生の存在がいかに心強いものであるかを日々痛感しております。臨床で活躍する先輩・後輩といった縦の繋がり、そして共に学んだ同期との横の繋がり。この桜樹会が積み重ね、培ってきた繋がりこそ、同窓会の真の価値だと信じております。創立25周年を機に、この大切な繋がりをさらに太く、温かいものにしていけるよう努めてまいります。今後とも同窓会活動へのご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

桜樹会理事 佐藤 昂太郎



桜樹会

◆「2025ホームカミングデーでの思い出」

昨年11月2日、旦野原キャンパス *B・Forêt* (ビ・フォーレ)において「大分大学ホームカミングデー2025」が開催されました。ホームカミングデーは、大分大学の現状等を同窓生に報告し、理解を深めていただくことで、同窓生と大学との絆を深めるとともに、同窓会相互の交流を促進することを目的として開催されています。

当日は多くの同窓生が集まり、学部等の枠を越えた交流が深まりました。交流会では、元厚生労働省医政局(医系技官)の中西理氏(医学部医学科卒)による講演が行われました。中西氏は、かつて工学部電気電子工学科に在籍され、その後医学部に進学されたことも存じ上げておりましたが、久しぶりにお会いでき、大変懐かしく感じました。このような機会に再会できたことに、改めてご縁を感じた次第です。

各同窓会代表からの近況報告では、昭和58年工学部電気工学科卒(8期生)で同期の田中雄二氏に、翔工会代表としてご報告いただきました。また、理工学部で非常勤講師を務めておられる同期の松尾正則氏にもご参加いただき、懇親会では懐かしい恩師や旧友と交流を深めることができました。

ホームカミングデーは毎年、学園祭の時期に開催されておりますので、ご都合がつかましたら、ぜひご出席いただければ幸いです。

翔工会会長 戸高 孝



◆ 持続可能な同窓会運営のために

昨年、福祉健康科学部は10周年を迎え、福運会も創設から6年が経過しました。創設当初を振り返ると、コロナ禍の中、私自身は大学院生として在籍しながら会長を務めており、他の役員も入職間もない状況であったため、同窓会運営に十分にに取り組むことが難しい状況でした。

最近では、同窓会を持続的に運営していくための方策について議論を重ねています。同窓会の歴史が浅いこともあり、同窓生同士の繋がりやの必要性を実感していただきにくいことや、運営への積極的な参加を得にくいこと、また個人情報の取扱いに関する制約など、さまざまな課題があり、運営の難しさを痛感しております。こうした状況を踏まえ、同窓会としての役割や運営体制を明確にし、基盤の構築を進めることが重要であると認識しております。

現在は、オンラインだけではなく、対面での役員会を増やし、より充実した議論が可能となりました。また、初めて役員懇親会を開催し、大学時代を振り返りながら、顔の見える関係性の大切さを改めて実感いたしました。今後は、このような関係性を基盤として、同窓会全体で安心して協力し合える運営を進めてまいります。

会長 上杉 奈菜



◆「大分大学ホームカミングデー2025」を開催！

令和7年11月2日、旦野原キャンパスで「大分大学ホームカミングデー2025」を開催し、県内外から多くの同窓生が集まり、懐かしい恩師や旧友と交流を深めました。ホームカミングデーは、大分大学の現状等を同窓生に報告し、理解を深めてもらうことにより、同窓生との絆を深めるとともに、同窓会相互の交流推進を目的に催しているものです。

令和7年度は元厚生労働省医政局(医系技官)中西 理氏(医学部医学科卒)をお迎えし、講演会「大分の地域医療のこれからー厚生労働省医系技官の視点からー」を開催するとともに各学部の現状報告や各同窓会の近況報告等が行われ、相互理解を深めることができました。また、同窓生と現役生の交流として、学生サークル「吹奏楽部」による「ロマネスク」などの荘厳で魅力的な演奏と「JazzサークルLe Vent」による「Cheesecake」などの洗練された、心に響く演奏が披露され、会場は大きく盛り上がり、参加者全員が再会を喜ぶとともに楽しい時を共有することができました。



各同窓生からのお知らせ

- 大分大学教育学部創基150周年・教職大学院開設10周年記念行事(記念式典・講演会・祝賀会)が予定されていますので、多くの方のご参加をお待ちしています。
日時:令和8年12月11日(金)12:00~16:00 場所:ホテル日航大分 オアシスタワー
- 第36回玉樹会総会 2026年8月22日(土)15:00~16:00 特別講演 猪股雅史医学部長 同日16:00~17:00
- 桜樹会は昨年度創立25周年でしたが、医学部は今年度創立50周年を迎えます。
記念式典、記念シンポジウム及び祝賀会の開催を予定していますので、是非ご参加をお願い致します。
- 福祉健康科学部は創立10周年を迎えました。記念式典等を開催しますので、ぜひご参加ください。詳細は福運会HPをご覧ください。

大分大学トピックス

教員就職率及び正規教員就職率で6年連続全国1位!

令和7年度医療関係国家試験でも多くの職種で合格率100%を達成!

文部科学省が毎年発表している「国立の教員養成大学・学部(教員養成課程)の大学別就職状況」において、本学教育学部の令和7年3月卒業生の教員就職率(正規 + 臨時)及び正規教員就職率が6年連続全国1位となりました。この調査は文部科学省が全国44の国立教員養成大学・学部(教員養成課程)を対象に実施しているもので、本学部は令和2年3月卒業生から6年連続で全国1位を維持しています。

こうした全国トップクラスの教員就職率を実現し続けるために、本学部では全教員が一丸となって教員採用試験(教採)に向けた指導・助言を行っています。学生一人一人の「理想の教師像」に丁寧に向き合い、それを具体化する手厚い指導が本学部の特徴の一つです。

また、令和8年3月の本学卒業生が看護師、精神保健福祉士、社会福祉士、理学療法士の国家試験で合格率100%を達成しました。

令和7年3月卒業生の大学別教員就職状況 【教員養成課程】上位5大学

すべての学部卒業生における 教員就職率(正規+臨時) ^{※1}		すべての学部卒業生における 教員就職率(正規) ^{※2}	
1	大 分 (82.2%)	1	大 分 (78.3%)
2	鳴 門 教 育 (79.2%)	2	新 潟 (69.2%)
3	上 越 教 育 (78.8%)	3	上 越 教 育 (68.6%)
4	福岡 教 育 (77.6%)	4	佐 賀 (66.7%)
5	新 潟 (73.3%)	5	福岡 教 育 (64.5%)

※1 文部科学省「令和7年3月国立教員養成学部卒業生の教員就職状況より
※2 文部科学省「令和7年3月国立教員養成学部卒業生の教員就職状況より算出

令和7年度理工学研究科・理工学部の学生が 学会やシンポジウム等で各賞を受賞しました。

【国際学会】

CISIS-2025のBest Paper Award を受賞

2025年7月27～30日開催

理工学研究科1年の圓福義博さんが、福岡工業大学で開催された国際会議において、胎児心音の心拍数を推定する研究でBest Paper Awardを受賞しました。



【国際学会】

PHENMA2025で

Best Poster Presentation Awardを受賞

2025年9月27～30日開催

工学研究科2年の三原誠さんが、北九州市門司区で開催された国際会議において、接着強度に関する研究で、Best Poster Presentation Awardを受賞しました。本賞は、ポスター発表において優れた発表をした若手研究者に贈られるものです。



【全国】

第32回燃料電池 シンポジウムで 優秀ポスター 発表賞を受賞

2025年5月22日受賞

工学研究科の岩井一成さん



【全国】

2025年 繊維学会 年次大会で優秀 ポスター発表賞を 受賞

2025年6月12日授賞

理工学研究科の松井勇樹さん



【全国】

第53回繊維学会 夏季セミナーで 優秀発表賞を受賞

2025年9月5日受賞

理工学部4年生
木村圭吾さん



【全国】

2025年 日本液晶学会討論会 の虹彩賞を受賞

2025年9月10～12日開催

工学研究科の米良天翔さん



【全国】

第49回静電気学会 全国大会エクセレント プレゼンテーション アワードを受賞

2025年9月11～12日開催

理工学研究科の稲木健太郎さん



【全国】

福祉機器 コンテスト2025で 学生部門優秀賞を 受賞

2025年10月8日開催

理工学研究科の藤澤美結さん



【全国】

電子情報通信学会 ディペンダブル コンピューティング研究会 第12回研究会若手優秀 講演賞を受賞

2025年12月1日受賞

理工学研究科の野間旭媛さん



【全国】

第63回高分子と水に 関する討論会で 学生奨励発表優秀賞 を受賞

2025年12月12日受賞

工学研究科の李 新宇さん



【全国】

自動車用内燃機関 技術研究組合の AICE Awardを受賞

2026年3月5日授賞

工学研究科の伊藤千将さん



令和7年度学園祭(蒼稜祭)を実施

2025年11月1日(土)～3日(月)の3日間開催され、メインステージでは体育系・文化系サークルなどの団体が様々なイベントを通して来場者をもてなしました。メインストリート上にはキッチンカーを含む多くの屋台(模擬店)が出店し、賑わいを見せました。

また、音楽系アーティストや芸人によるイベントもあって約15,000人が来場し、盛況のうちに実施されました。



理工学部大学院生が不便なロボットSPRO(スプロ)で クラウドファンディング

理工学部の大学院生藤澤美結さんがロボット開発資金調達のため、クラウドファンディングを実施(R8.1.31～R8.3.31)し、当初目標(100万円)を超える資金を集めることが出来ました。

ロボット「SPRO」は、充電器をあえて外出先に置くことで、ユーザーの外出機会を創出するロボットです。わがままに振る舞い「放っておけない」可愛さで心身の活性化を促し、アプリを通じて家族の見守りにも貢献する新発想の存在です。



理工学部学生が佐伯城下町エリアの観光VR体験 コンテンツ制作を佐伯市長に報告

令和7年10月27日大分大学の学生らが佐伯市の景観を収めた観光VRコンテンツを制作し、市長らにデモ報告を行いました。城跡などの臨場感ある映像は高く評価され、同年11月の台北国際旅行博での活用や市内で一般公開されています。同年12月には新たな体験動画の撮影も行われました。



大分大学同窓会連合会役員

役員名	氏 名	選出母体等
会 長	戸 高 孝一	翔工学生会
副 会 長	江 藤 郁	四極会会長
理 事	江 藤 郁	豊友会会長(教育学部)
	江 藤 郁	四極会会長(経済学部)
	高 廣 健	玉樹会会長(医学部医学科)
	戸 高 美	桜樹会会長(医学部看護学科)
	戸 高 孝	翔工学生会(理工学部)
監 事	上 廣 奈	福達会会長(福祉健康科学部)
	上 廣 祐	大分大学社会連携担当理事
	高 野 浩	四極会副会長
	高 松 孝	翔工会副会長

大分大学同窓会連合会名誉会長及び顧問

	氏 名	選出母体等
名誉会長	國 田 和 孝	元会長(元豊友会会長)
顧 問	北 野 正 剛	大分大学長

(令和8年4月1日現在)